

インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム
第三回ピッチイベント『ニーズとシーズ、マッチングの萌芽』の開催
【プレゼンを希望する民間事業者の募集】

インフラメンテナンス国民会議九州フォーラムでは、これまでに、キックオフフォーラムや自治体へのヒアリングを通じて、インフラメンテナンスにおける課題・問題点について意見収集を行ってきました。

また、当フォーラムでは公共インフラの維持管理に関する自治体支援、技術開発推進に向けた情報交換やベストプラクティスの水平展開及び取組のマッチング等により、様々な課題の解決を目指します。

今回、民間事業者などが保有する最新の技術やノウハウを持ち寄り、シーズ技術を広く共有し、技術の発掘と社会実装、連携の促進を図るピッチイベントを下記のとおり開催します。

つきましては、ピッチイベントで別紙1に示すテーマ(課題)に対し、保有するシーズ技術をプレゼンテーションしていただく民間事業者を募集します。

※本ピッチイベントの結果、公共施設管理者のニーズに適応する可能性が高いと認められた技術については、実用化の可能性を検証するフィールド実証実験の実施を想定しています。なお、実証実験に必要な諸費用については、原則、民間事業者などのご負担とします。

記

- ・名称 : インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム
第三回ピッチイベント 『ニーズとシーズ、マッチングの萌芽』
※イベント内容等の詳細は別紙2参照
- ・開催日時 : 令和元年10月9日(水)
13:00~16:30(12:00受付予定)
- ・開催場所 : 福岡国際会議場 411・412会議室及び409会議室
(〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1)
- ・その他 : ピッチイベントでは、1社あたり5分程度のプレゼンテーションを予定
- ・問い合わせ先 : インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム事務局
(一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部)
TEL : 092-434-4340
E-mail : qsinfo@jcca.or.jp

申 込 要 領

【プレゼンを希望する民間事業者参加の申込み】

1. 参加資格

シーズ技術を持つ民間事業者等*

※インフラメンテナンス国民会議の会員でない民間事業者等は、申込みに合わせて会員登録をよろしくお願ひします。会員登録については、インフラメンテナンス国民会議HP (<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/im/login/index.html>) をご参照下さい。

2. 申込み手続き

申込み方法：提出資料を電子メールにて申込み先に送付

提出資料：①参加申込書（別紙3）

②情報提供を予定しているシーズ技術の概要・コスト・適用条件・アピールポイント・開発状況・その他参考内容（任意様式A4×1枚程度）

③実施事例がある場合、状況写真、実績表等（任意様式A4×1～2枚程度）

申込み先：インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム事務局
（一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部）

アドレス：qsinfo@jcca.or.jp

3. 申込み期限

令和元年9月13日（金）17：00まで

4. 参加者の決定

事務局において申込み事業者の中から書類選考により決定（各テーマ数社）

5. 選考結果の通知

平成元年9月20日（金）（予定）までに申込み事業者の連絡先に通知

6. 参加の申込みに際しては、次項の留意事項をご確認下さい。

留 意 事 項

【知的財産権に関する主な留意事項】

- ピッチイベントは、オープンな場として運営することを基本とし、自らの技術を紹介する場合には、自らの責任においてこれを行うことが求められており、秘匿すべき情報は、その場に持ち込まないことを前提とします。
- 一方、議論する中でさまざまなアイデアが出されることが想定され、これを基に、ある参加者が発明を創出し、特許財産権が成立する可能性も否定できません。
- アイデアを得て参加者が技術開発を行い、発明に至った場合や申請を行った場合には、技術開発を行った者に知的財産権が認められるものと考えられます。
- また、議論を通じ、技術開発の共同グループが形成される場合には、知的財産の取扱いについて、あらかじめ当事者間で取決めておくことが望ましいです。
- 参加者は、この基本的な考え方に同意して出席する必要があります。

【著作権に関する主な留意事項】

- 参加者は、提出した資料等に係る著作権に関し、事務局等が当該資料を利用（複製や公衆通信などを含みます。）することを許可することとし、また、著作者人格権を行使しないことに同意することとします。
- また、参加者は、提出資料に記載された文書、図表、写真、イラストなどの著作権等に留意し、使用許可が必要な場合は、参加者の責任において必ず許可を得ておくこととします。

○テーマ 1

温度制御が可能となる橋面の舗装技術

【求める技術】

冬季において、橋面凍結の制御が可能となる舗装の技術

○テーマ 2

石橋の点検・診断及び補修技術

【求める技術】

石橋を効果的に点検・診断する技術または効果的な補修技術

【具体例】

例えば、「アーチ石の断面欠損に対する診断方法または補修工法」 など

インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム 第三回ピッチイベント ～ニーズとシーズ、マッチングの萌芽～

「インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム」は、公共インフラの維持管理に関する自治体支援、技術開発推進に向けた情報交換やベストプラクティスの水平展開及び取組のマッチング等により、様々な課題の解決を目指し、産・学・官・民からなる活動組織です。前回のフォーラムでは、自治体ニーズと民間シーズのマッチングによる課題解決に向けた取り組みを紹介しました。今回のフォーラムでは、九州地域の特性を考慮した新たなテーマを取り上げ、自治体ニーズと民間シーズのマッチングによる課題解決を目指します。

【開催概要】

- 日時：令和元年10月9日（水）、13：00～16：30（予定）
- 場所：福岡国際会議場 411・412 会議室 及び 409 会議室
（〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町 2-1）

【プログラム】

1. 開会の挨拶 【13：00～13：05】
フォーラムリーダー 大分工業高等専門学校校長 日野 伸一 氏（九州大学名誉教授）

第一部-----

2. 基調講演 『シーズとニーズを繋ぐ取組み ～SIP インフラ地域実装支援活動より～』 【13：05～13：45】
岐阜大学 工学部 社会基盤工学科 特任教授 六郷 恵哲 氏（岐阜大学名誉教授）
3. ピッチイベント 【13：45～14：45】
各自治体より現状や抱える課題、ニーズの説明を行い、ニーズに対して企業よりシーズを紹介する。
テーマ1：温度制御が可能となる橋面の舗装技術（熊本県 土木部）
テーマ2：石橋の点検・診断及び補修技術（八代市）

第二部-----

4. グループ討議 【15：05～16：05】
ニーズ紹介の2テーマについて、グループ討議によるマッチングイベントを実施する。また、インフラ施設管理に関する多方面の課題、問題点について議論し、具体化、共有化を目指すためのグループ(テーマ3)も設置する。
テーマ1：温度制御が可能となる橋面の舗装技術（熊本県 土木部）
テーマ2：石橋の点検・診断及び補修技術（八代市）
テーマ3：インフラ施設管理に関する課題点、問題点の具体化、共有化
5. イベントの総括 【16：05～16：25】
各イベントのファシリテーターによる総括
6. 閉会の挨拶 【16：25～16：30】

【インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム シーズ調査票】

Q1.自治体会員が抱える課題（別紙ニース一覧参照）に対して、提案可能な技術等を教えてください。
 （提案する技術等が複数の場合は、適宜シートを増やしていただいても構いません。）

<p><討議テーマ></p> <p>①. 温度制御が可能となる橋面の舗装技術</p> <p>②. 石橋の点検・診断及び補修技術</p>

テーマ番号	技術概要
	記載例) ○○において、○○を効率的に行う技術（○○工法）

※提案する技術の概要を記載願います。

概要説明

※提案する技術について、簡単に記載願います。図や表を用いても構いません。
 パンフレットの写し（PDF）、HPの紹介などの添付でも構いません。

NETIS登録の有無 （有りの場合は登録番号を記載）	施工実績 （施工件数を記載）

※提案する技術について、NETIS登録の有無、施工実績の記載を記載願います。

Q2.記入された方の連絡先等を記載して下さい。

所属	役職	氏名	連絡先	
			電話番号	Eメールアドレス